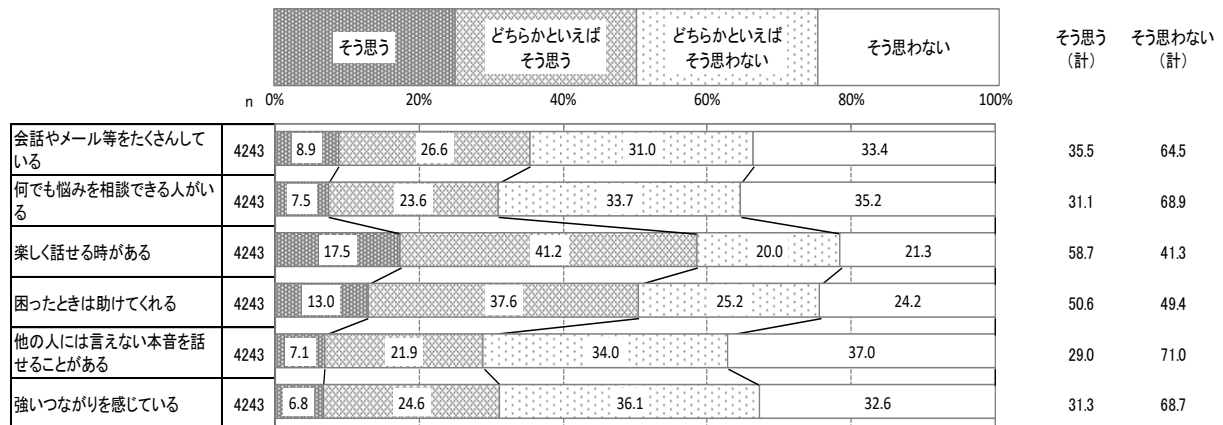


(3) 職場・アルバイト関係の人との係わり方

Q19.職場・アルバイト関係の人とあなたのかかわりはどのようなものですか。(現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など) [SA]

職場・アルバイト関係の人との係わりとして、「そう思う(計)」が最も高いのは、“楽しく話せる時がある”(58.7%)。次いで“困ったときは助けてくれる”(50.6%)、“会話やメール等をたくさんしている”(35.5%)と続く。

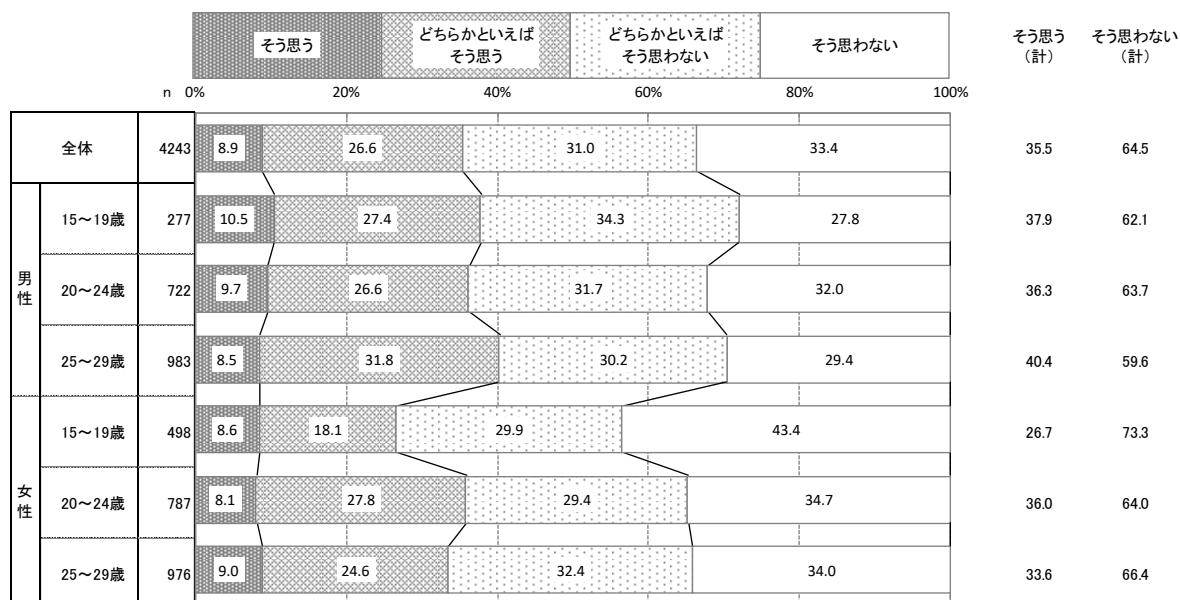


※就業経験者のみ回答。

【会話やメール等をたくさんしている】

職場・アルバイト関係の人との係わり方の【会話やメール等をたくさんしている】について最も高いのは、「そう思わない」(33.4%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(31.0%)と続く。

性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 25～29 歳”に占める割合(31.8%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思わない(計)」では、“女性 15～19 歳”に占める割合(73.3%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。

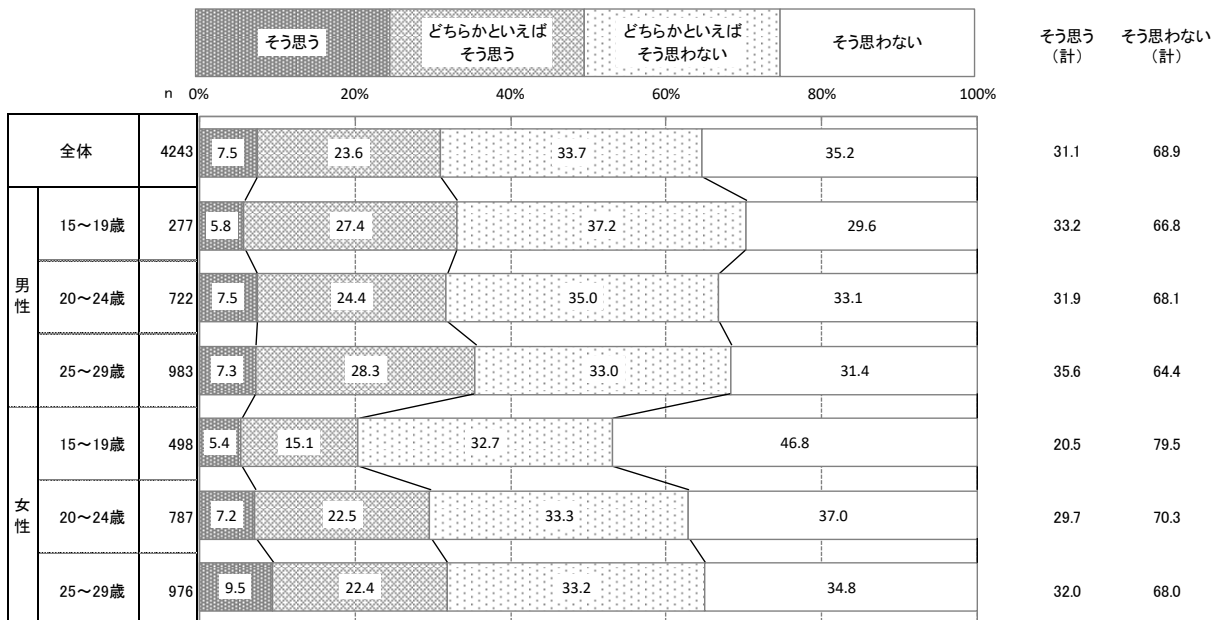


※就業経験者のみ回答。

【何でも悩みを相談できる人がある】

職場・アルバイト関係の人との係わり方の【何でも悩みを相談できる人がある】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(35.2%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(33.7%)と続く。

性年齢区分別でみると、「そう思わない(計)」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(79.5%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。

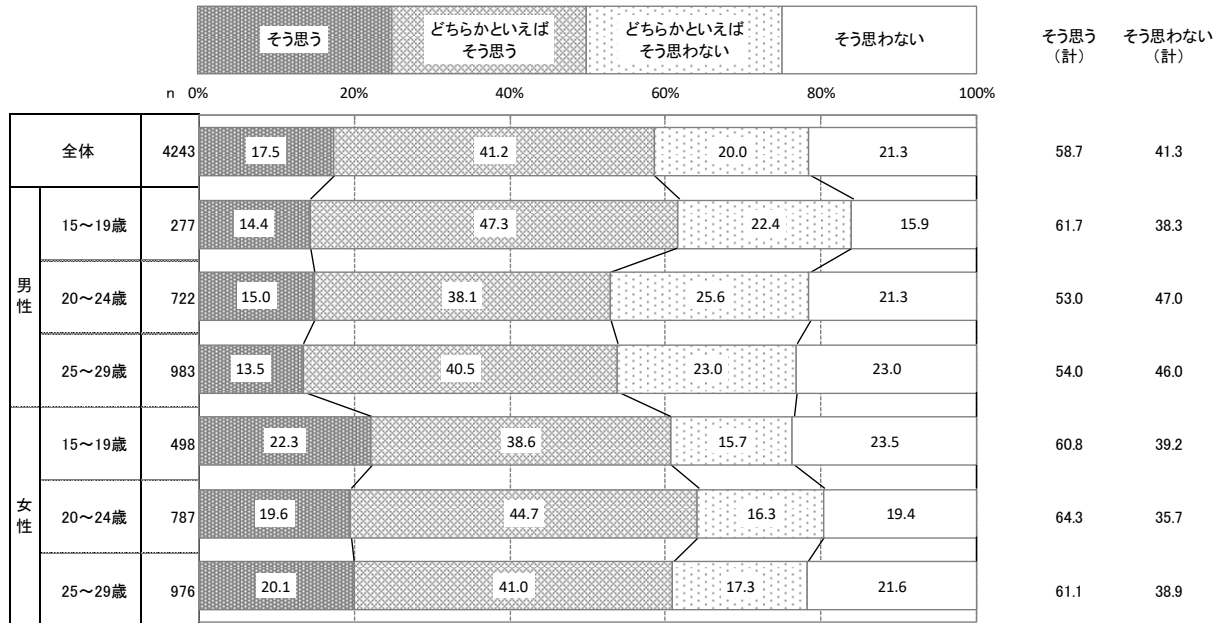


※就業経験者のみ回答。

【楽しく話せる時がある】

職場・アルバイト関係の人との係わり方の【楽しく話せる時がある】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(41.2%)。次いで「そう思わない」(21.3%)と続く。

性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 15～19 歳”に占める割合(47.3%)が最も高く、次いで“女性 20～24 歳”に占める割合(44.7%)が高く、全体と比較した結果、有意差があると認められた。

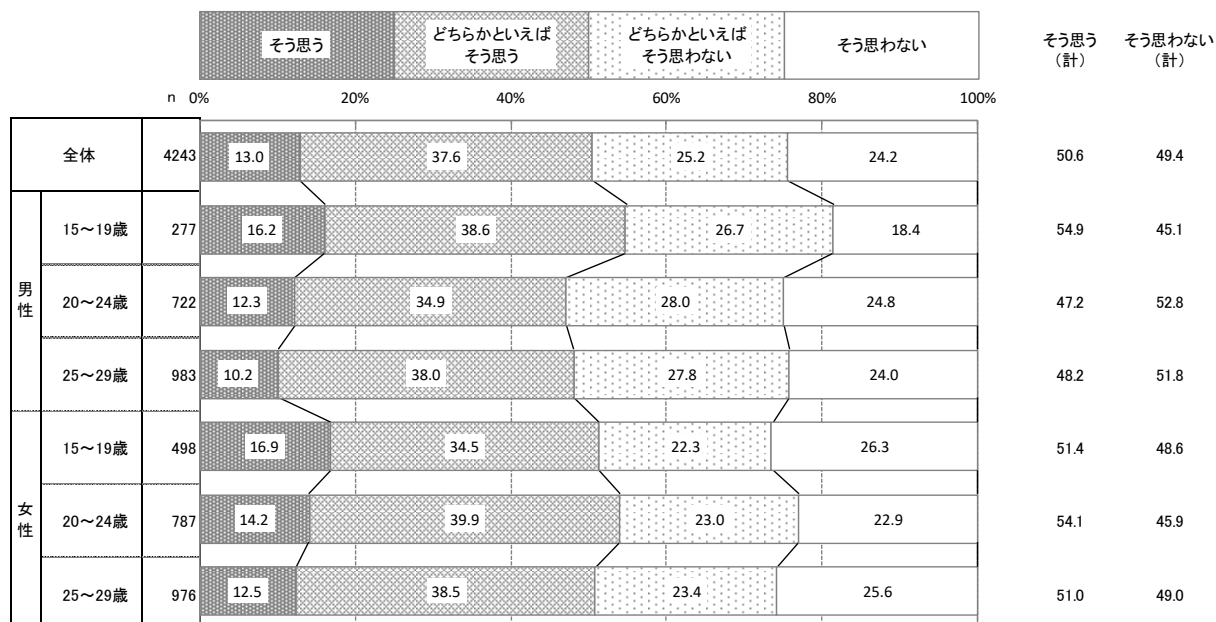


※就業経験者のみ回答。

【困ったときは助けてくれる】

職場・アルバイト関係の人との係わり方の【困ったときは助けてくれる】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(37.6%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(25.2%)と続く。

性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は、“女性 15～19歳”に占める割合(16.9%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。

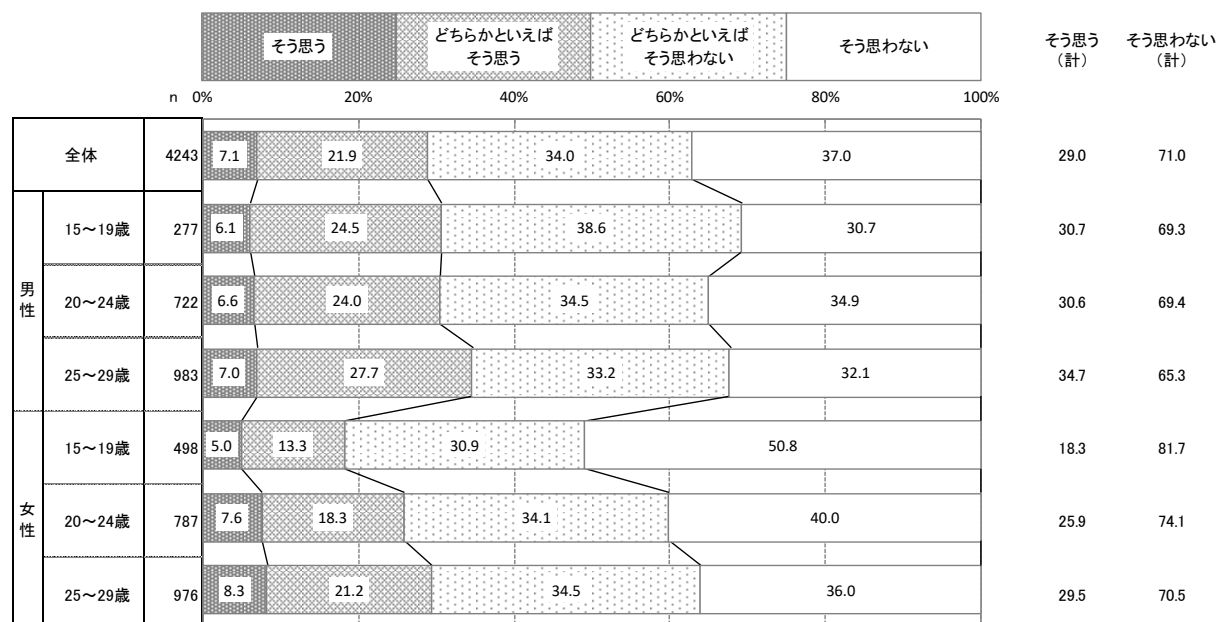


※就業経験者のみ回答。

【他の人には言えない本音を話せることがある】

職場・アルバイト関係の人との係わり方の【他の人には言えない本音を話せることがある】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(37.0%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(34.0%)と続く。

性年齢区分別でみると、「そう思わない(計)」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(81.7%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。

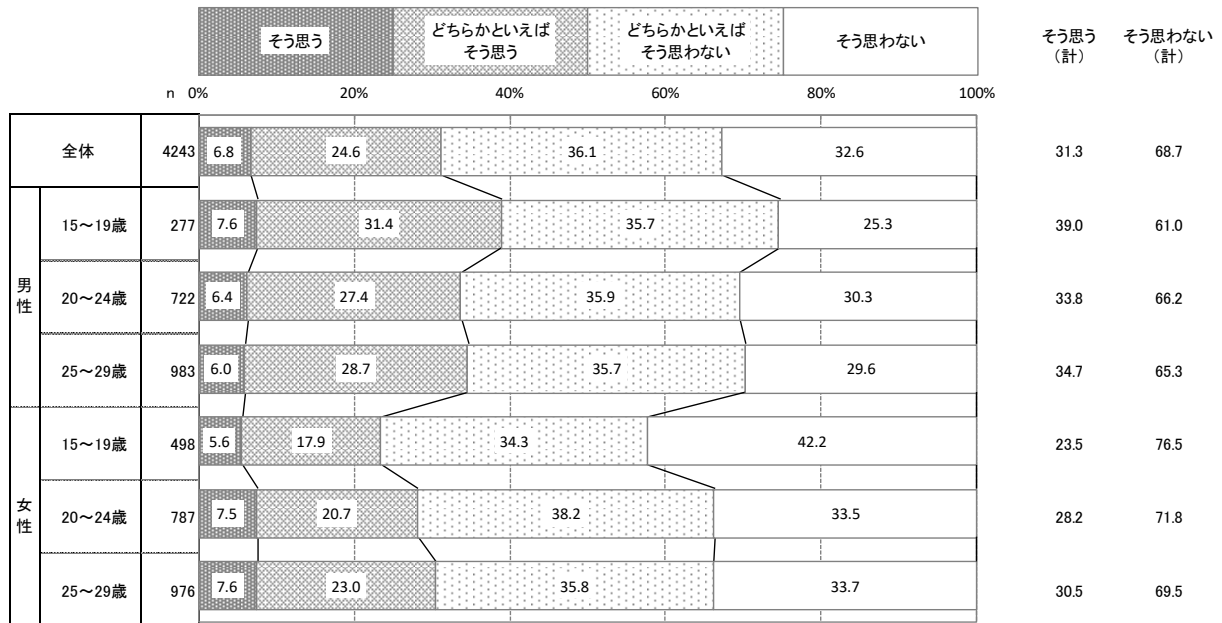


※就業経験者のみ回答。

【強いつながりを感じている】

職場・アルバイト関係の人との係わり方の【強いつながりを感じている】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思わない」(36.1%)。次いで「そう思わない」(32.6%)と続く。

性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 15～19歳”に占める割合(31.4%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思わない」では“女性 15～19歳”に占める割合(42.2%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。

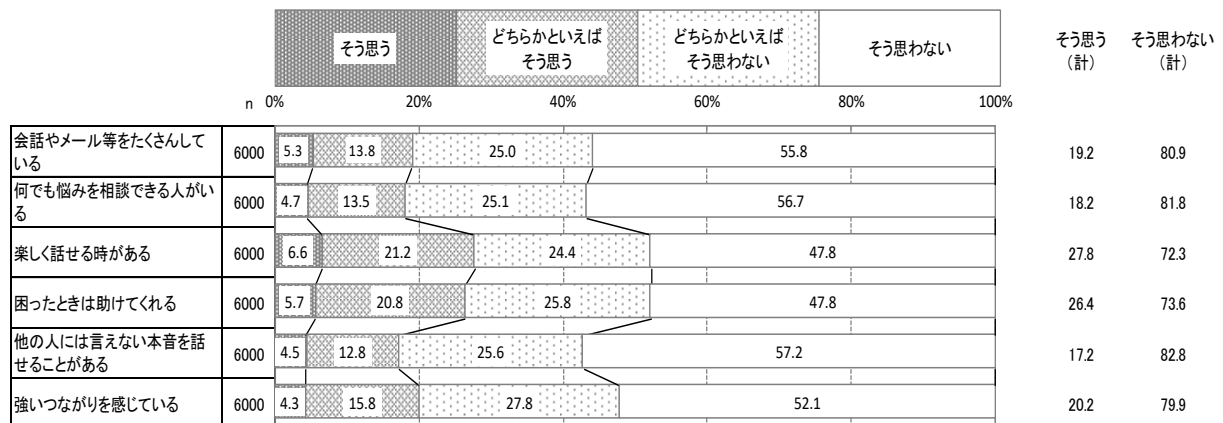


※就業経験者のみ回答。

(4) 地域の人との係わり方

Q20.地域の人とあなたのかかわりはどのようなものですか。(近所の人、町内会などの知人、消防団などの地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加している NPO 法人など) [SA]

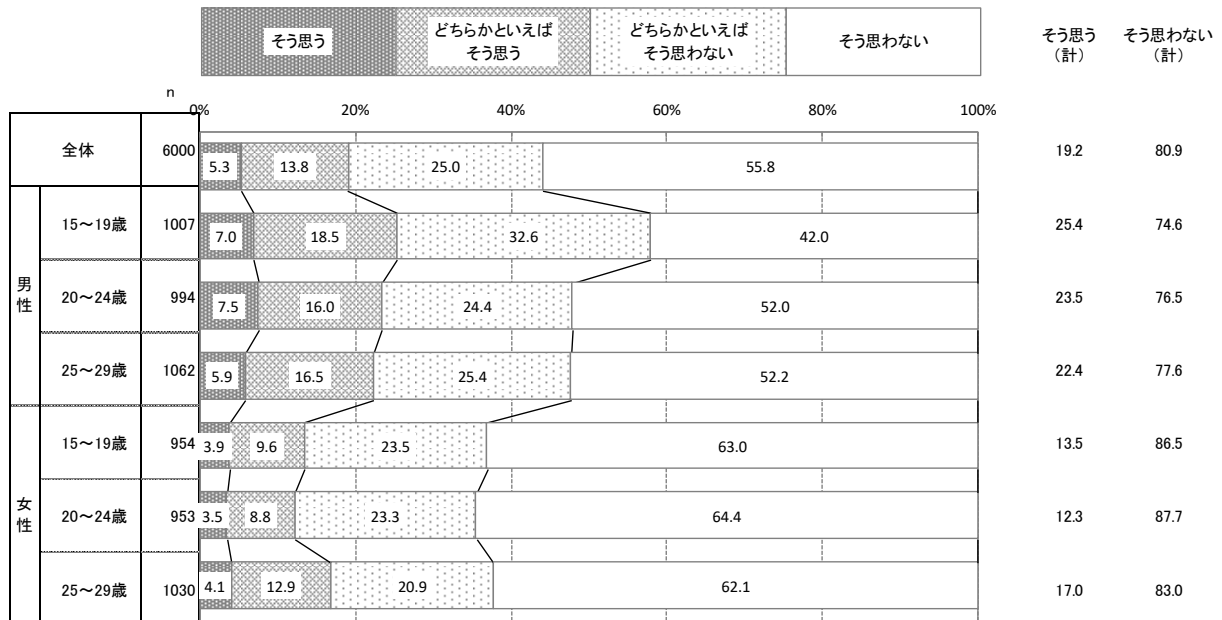
地域の人との係わりとして、「そう思う(計)」が最も高いのは、“楽しく話せる時がある”(27.8%)。次いで“困ったときは助けてくれる”(26.4%)、“強いつながりを感じている”(20.2%)と続く。一方、「そう思わない(計)」が最も高いのは、“他の人には言えない本音を話せることがある”(82.8%)。次いで“何でも悩みを相談できる人がいる”(81.8%)と続く。



【会話やメール等をたくさんしている】

地域の人との係わり方の【会話やメール等をたくさんしている】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(55.8%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(25.0%)と続く。

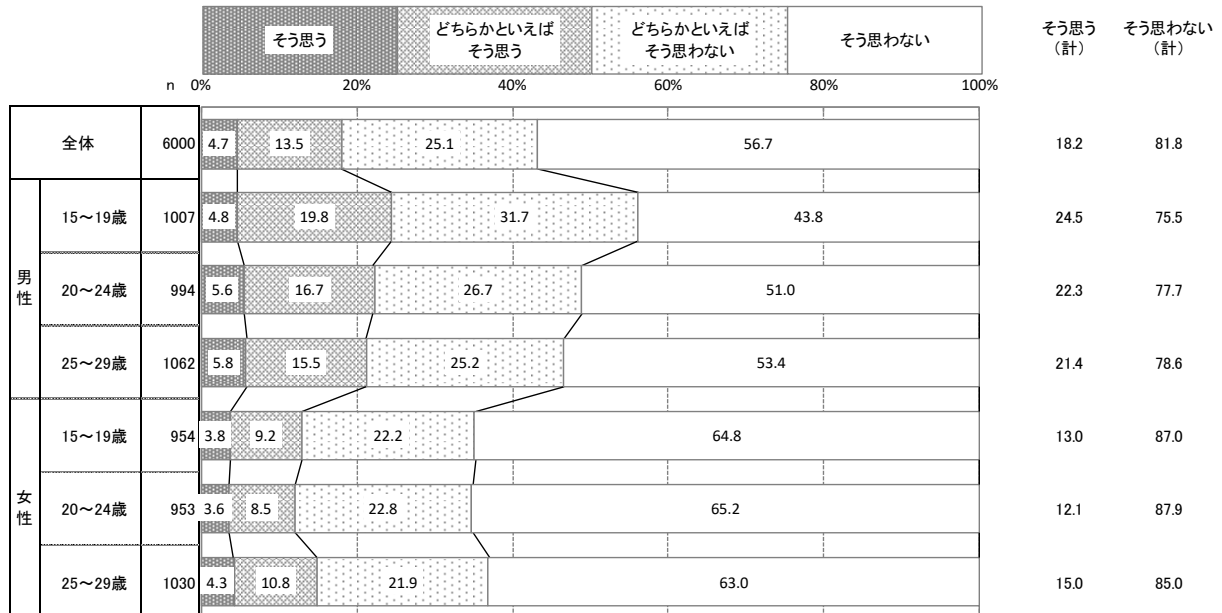
性年齢区分別でみると、「そう思う(計)」の回答は、“男性 15～19歳”に占める割合(25.4%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【何でも悩みを相談できる人がある】

地域の人との係わり方の【何でも悩みを相談できる人がある】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(56.7%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(25.1%)と続く。

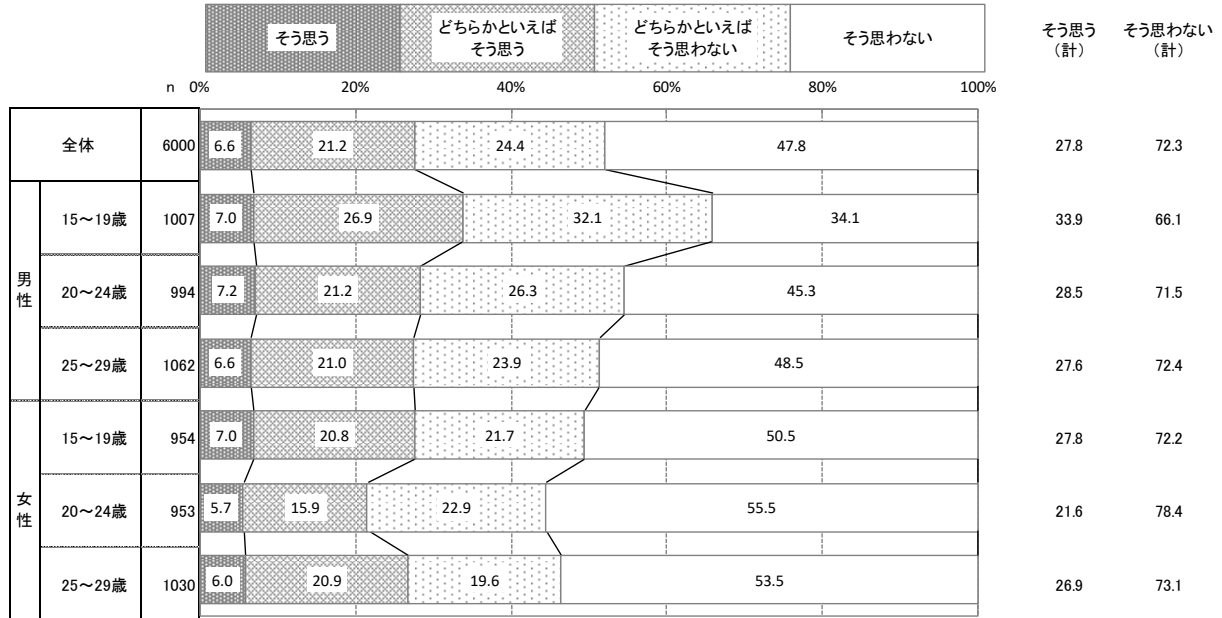
性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 15～19歳”に占める割合(19.8%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【楽しく話せる時がある】

地域の人との係わり方の【楽しく話せる時がある】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(47.8%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(24.4%)と続く。

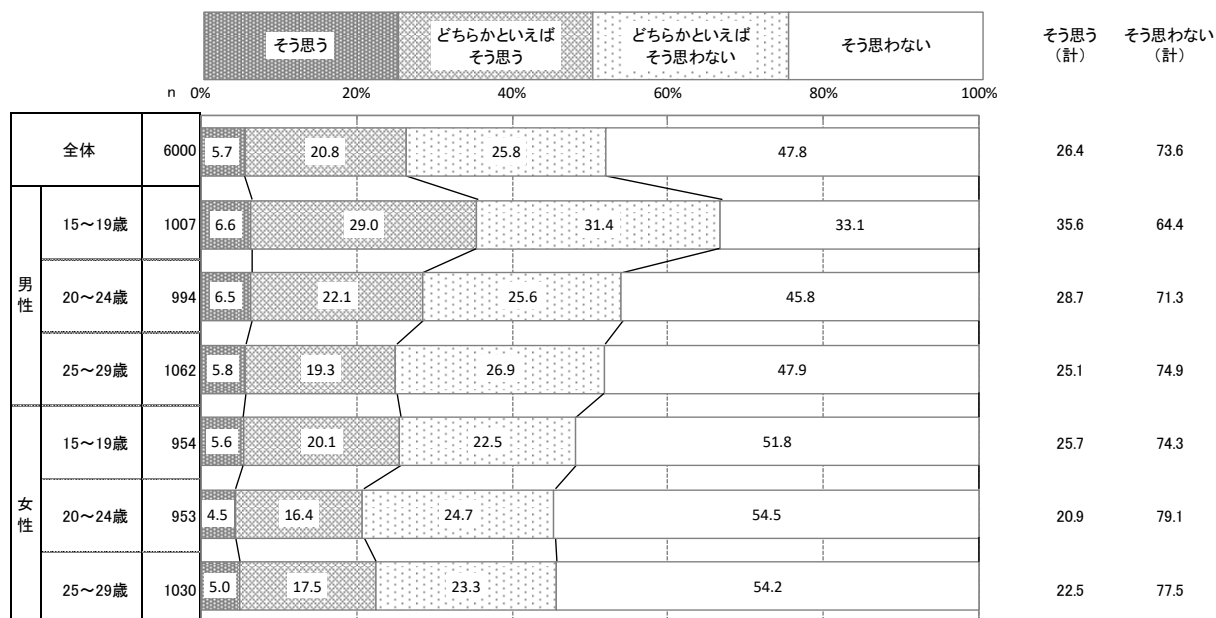
性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 15～19歳”に占める割合(26.9%)が最も高く、全体で比較した結果、有意差が認められた。



【困ったときは助けてくれる】

地域のひととの係わり方の【困ったときは助けてくれる】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(47.8%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(25.8%)と続く。

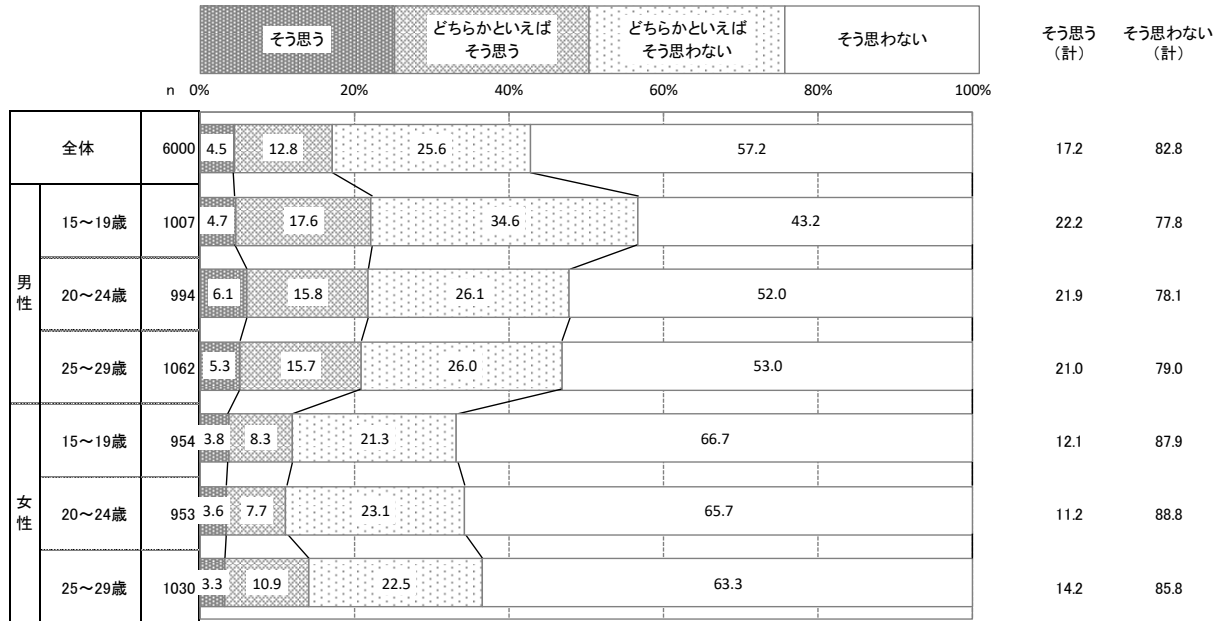
性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 15～19歳”に占める割合(29.0%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【他の人には言えない本音を話せることがある】

地域のひととの係わり方の【他の人には言えない本音を話せることがある】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(57.2%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(25.6%)と続く。

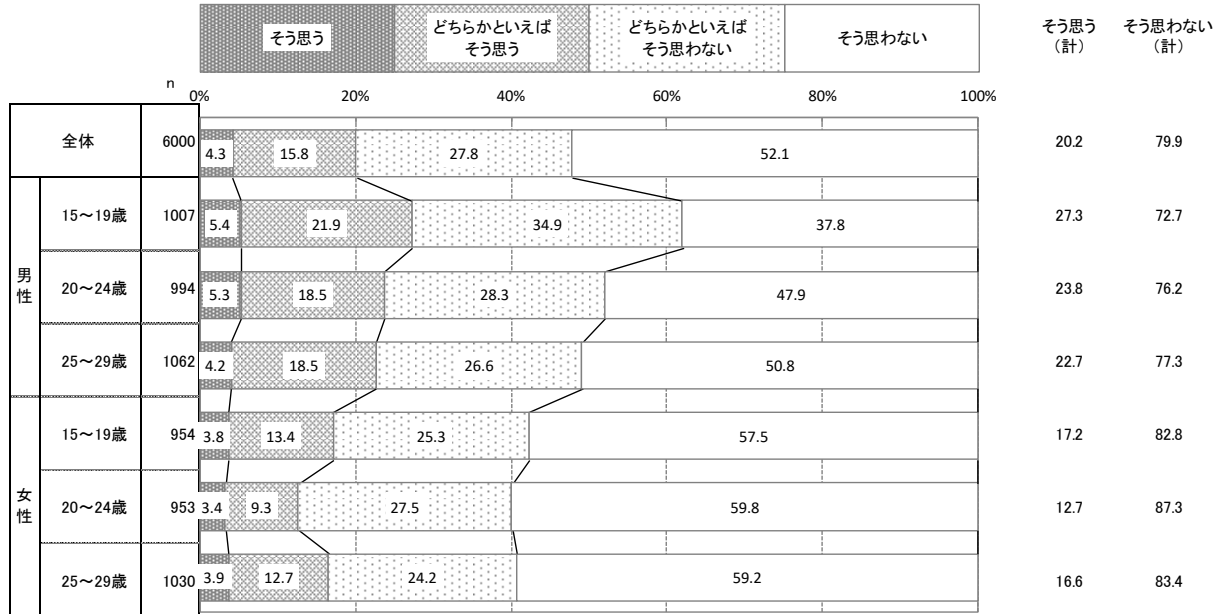
性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」は“男性 15～19歳”に占める割合(17.6%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【強いつながりを感じている】

地域のひととの係わり方の【強いつながりを感じている】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(52.1%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(27.8%)と続く。

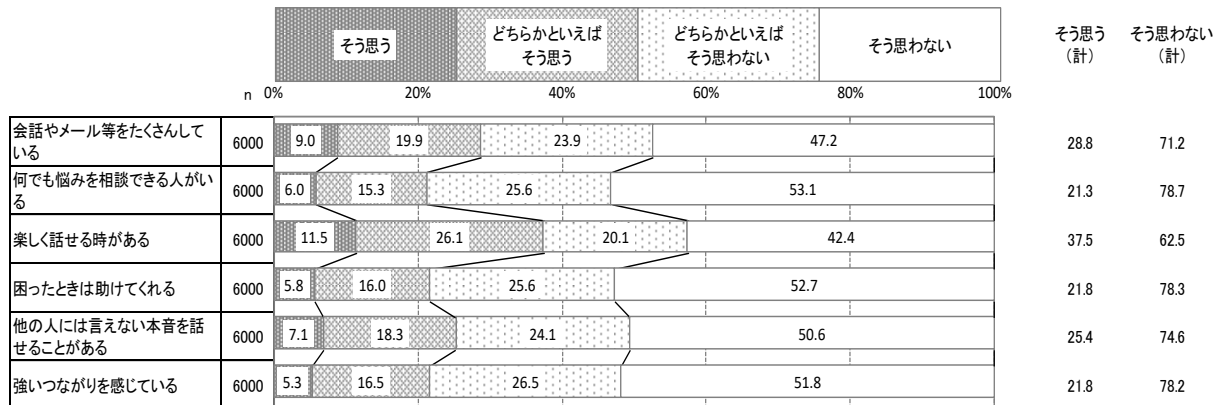
性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 15～19歳”に占める割合(21.9%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



(5) インターネット上での他者・コミュニティとの係わり方

Q21.インターネット上における人やコミュニティとあなたのかかわりはどのようなものですか。
 (面識がない、あるいは数回会ったことがあるが基本的にはネット中心の付き合いの人) [SA]

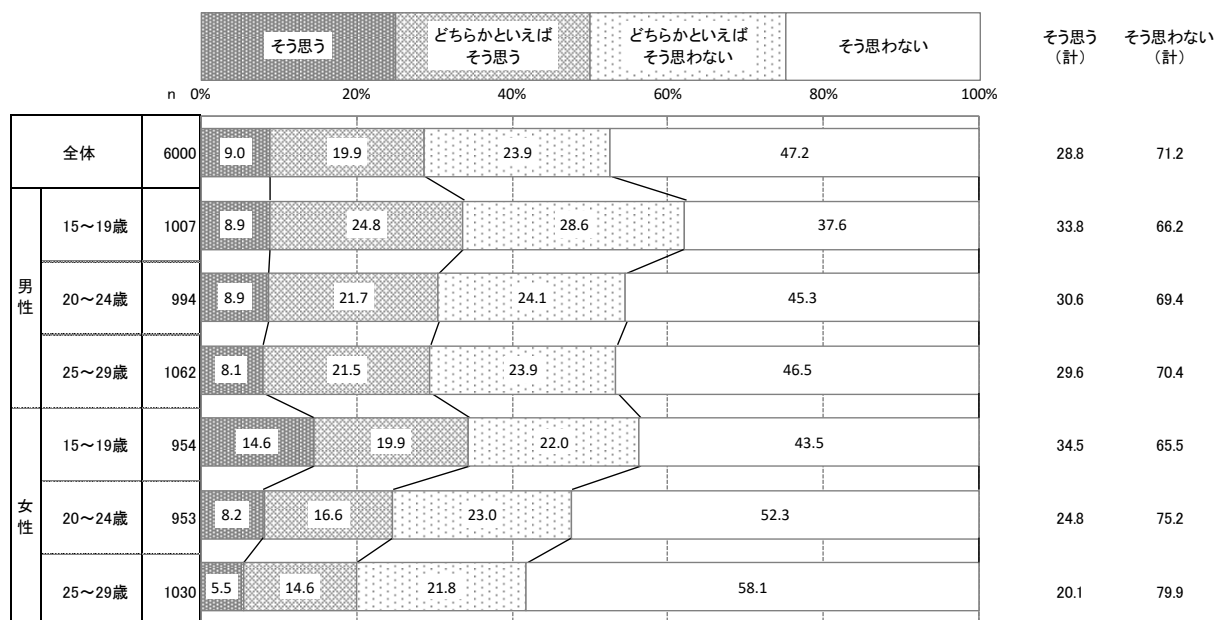
インターネット上での他者・コミュニティとの係わりとして、「そう思う(計)」が最も高いのは“楽しく話せる時がある”(37.5%)。次いで“会話やメール等をたくさんしている”(28.8%)、“他の人には言えない本音を話せることがある”(25.4%)と続く。



【会話やメール等をたくさんしている】

インターネット上での他者・コミュニティとの係わり方の【会話やメール等をたくさんしている】について全体で最も高いのは、「そう思わない」（47.2%）。次いで「どちらかといえばそう思わない」（23.9%）と続く。

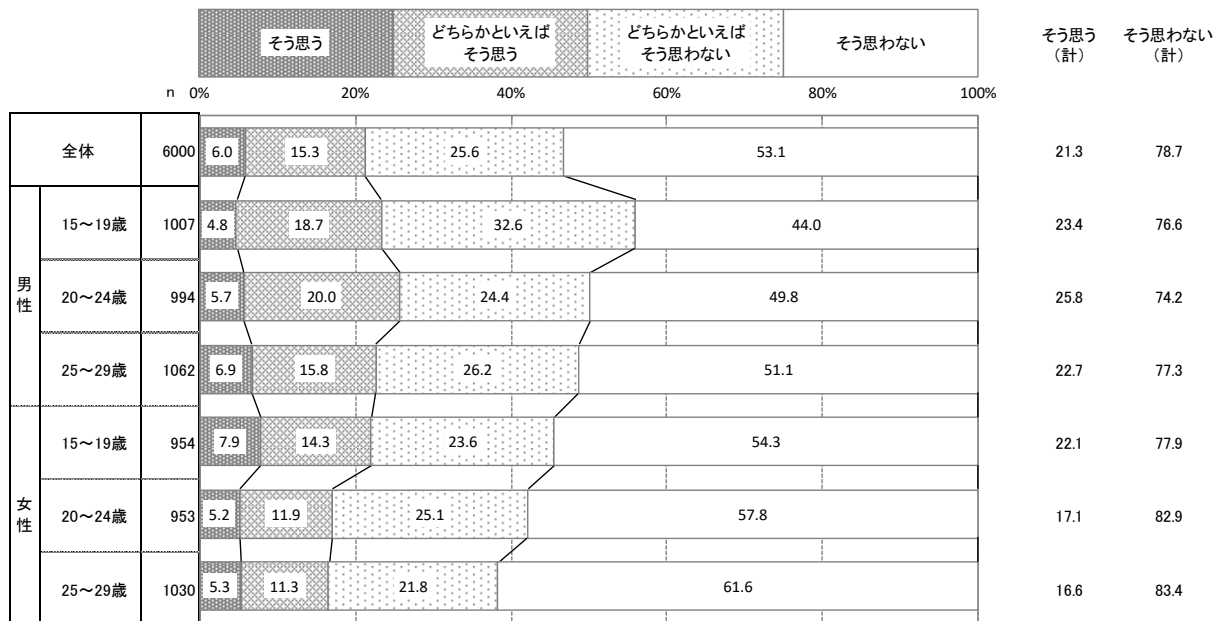
性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(14.6%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「どちらかといえばそう思う」では“男性 15～19 歳”に占める割合(24.8%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【何でも悩みを相談できる人がいる】

インターネット上での他者・コミュニティとの係わり方の【何でも悩みを相談できる人がいる】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(53.1%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(25.6%)と続く。

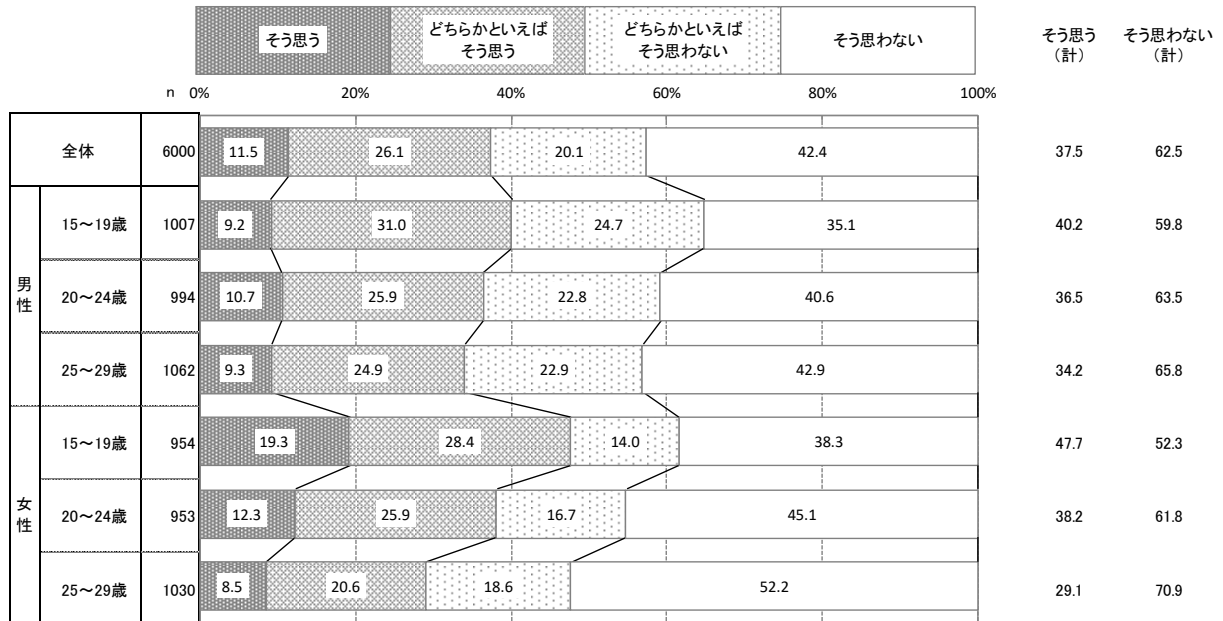
性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(7.9%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思わない(計)」では、“女性 25～29 歳”に占める割合(83.4%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【楽しく話せる時がある】

インターネット上での他者・コミュニティとの係わり方の【楽しく話せる時がある】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(42.4%)。次いで「どちらかといえばそう思う」(26.1%)と続く。

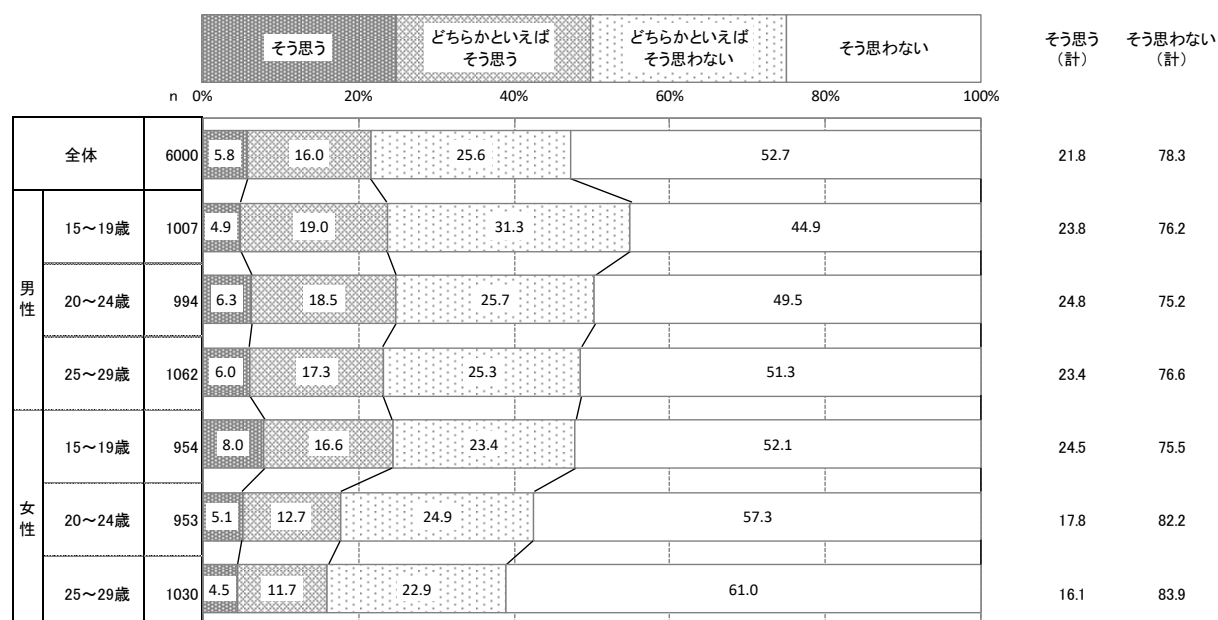
性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(19.3%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「どちらかといえばそう思う」では“男性 15～19 歳”に占める割合(31.0%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【困ったときは助けてくれる】

インターネット上での他者・コミュニティとの係わり方の【困ったときは助けてくれる】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(52.7%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(25.6%)と続く。

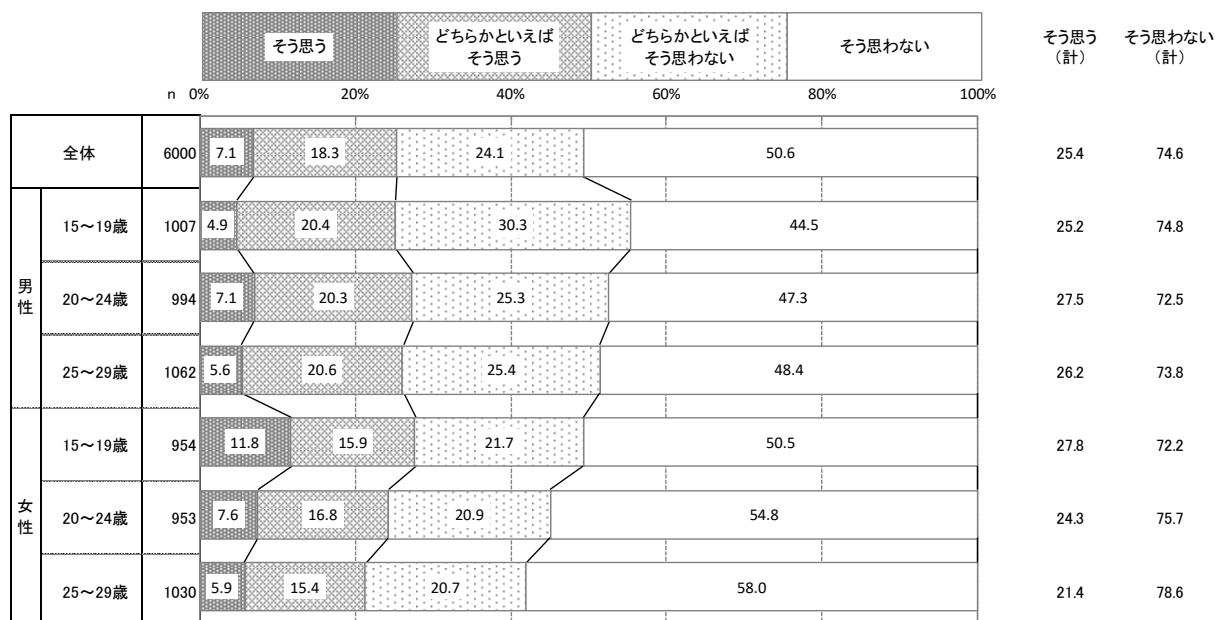
性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(8.0%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思わない(計)」では、“女性 25～29 歳”に占める割合(83.9%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【他の人には言えない本音を話せることがある】

インターネット上での他者・コミュニティとの係わり方の【他の人には言えない本音を話せることがある】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(50.6%)。次いで「どちらかといえ
ばそう思わない」(24.1%)と続く。

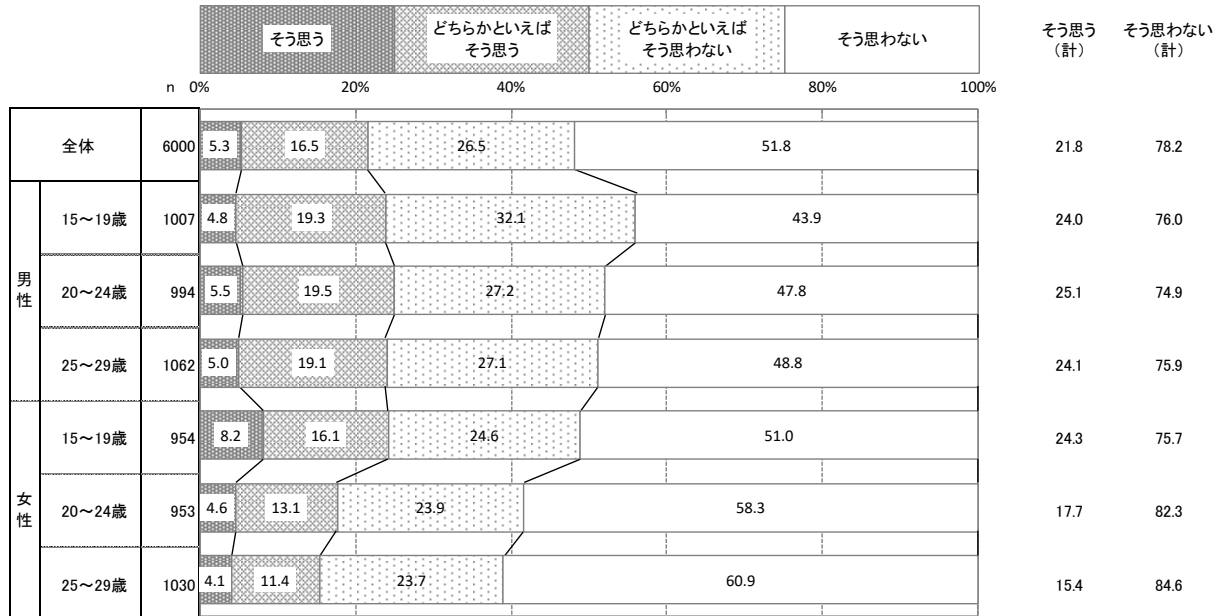
性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(11.8%)が最も
高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思わない(計)」では、“女性 25～29 歳”
に占める割合(78.6%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



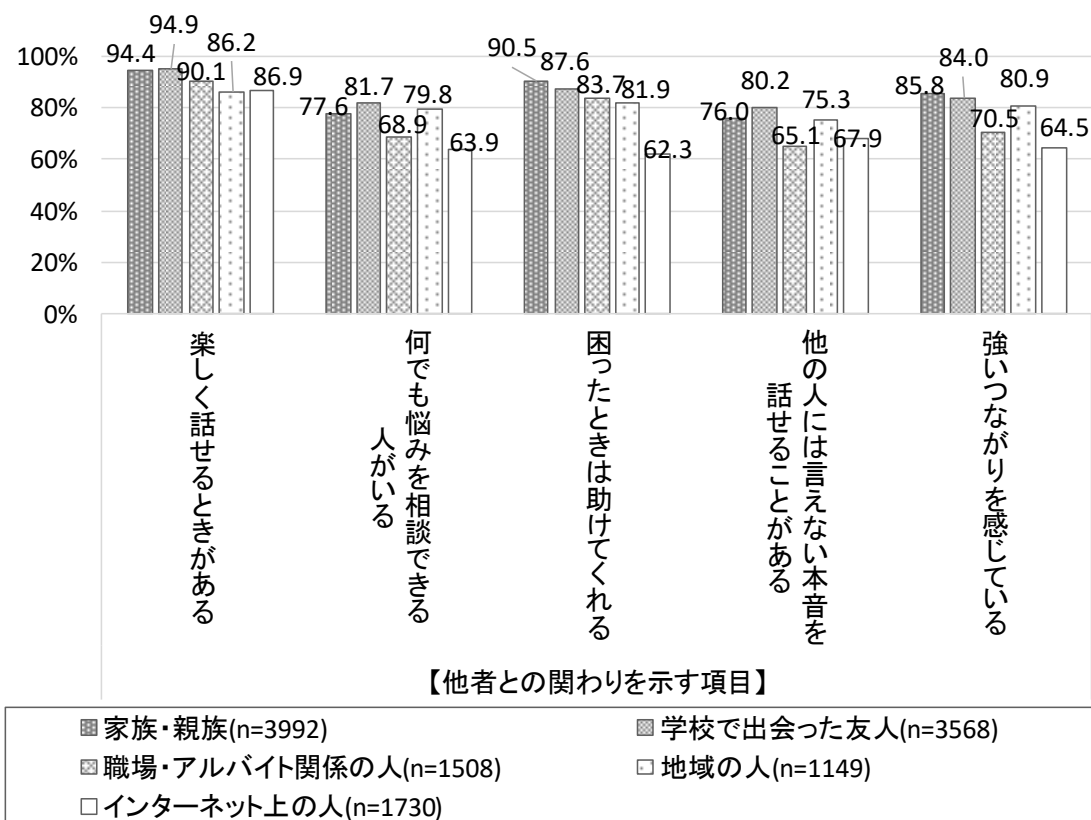
【強いつながりを感じている】

インターネット上での他者・コミュニティとの係わり方の【強いつながりを感じている】について全体で最も高いのは、「そう思わない」(51.8%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(26.5%)と続く。

性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(8.2%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思わない(計)」では、“女性 25～29 歳”に占める割合(84.6%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



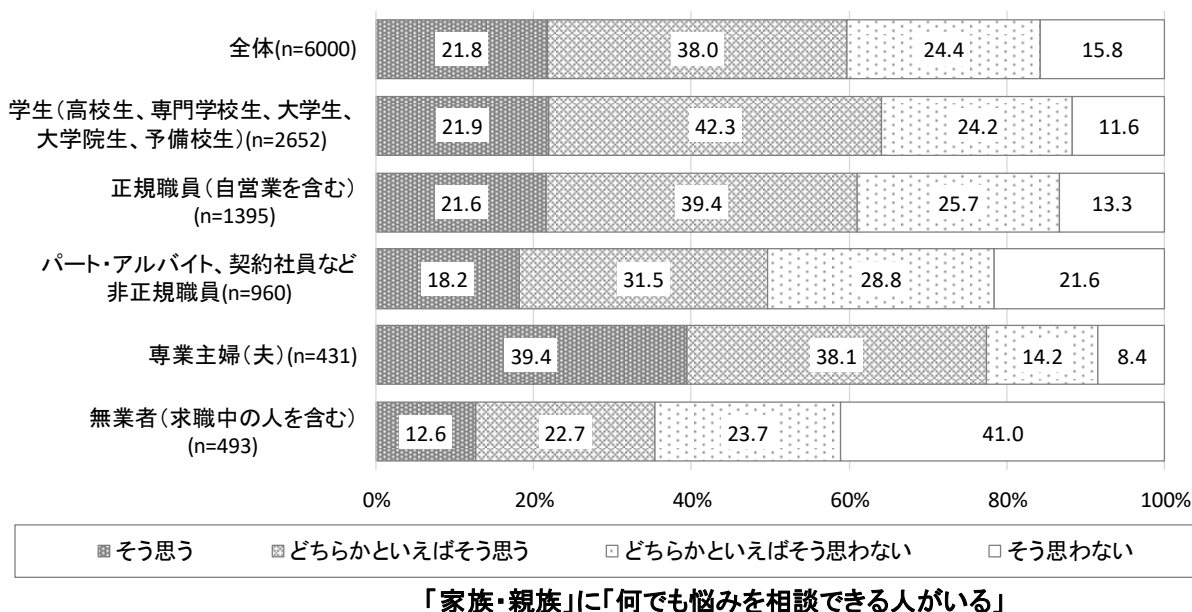
Q17.～Q21.の質問のうち、「会話やメール等をたくさんしている」に「そう思う(計)」の回答をした者について、Q17.～Q21.の他の質問「楽しく話せる時がある」、「何でも悩みを相談できる人がある」、「困ったときは助けてくれる」、「他の人には言えない本音を話せることがある」、「強いつながりを感じている」に対する回答を比較する。特に、「地域の人」、「インターネット上の人」について、Q20.Q21.でみた全体よりも「そう思う(計)」の回答の割合が高くなっている。



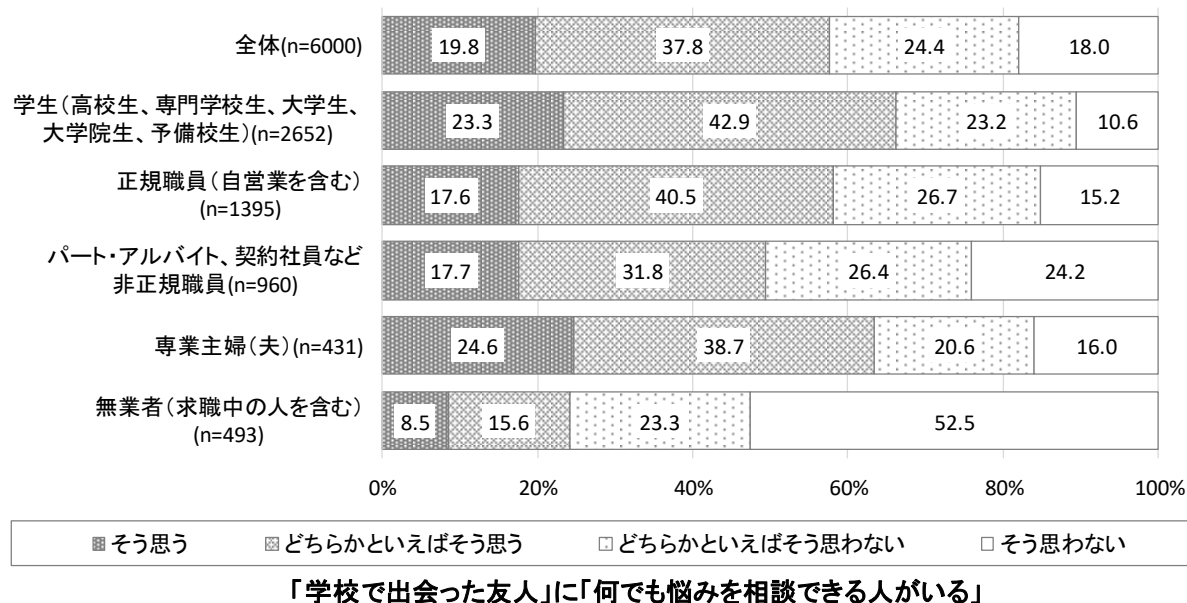
Q17.～Q20.の質問のうち、「何でも悩みを相談できる人がある」の回答を職業区分別にみると、いずれも無業者における「そう思わない」との回答の割合が、他区分より高くなっている。

注)「職場・アルバイト関係の人」は、就業経験者のみ回答。

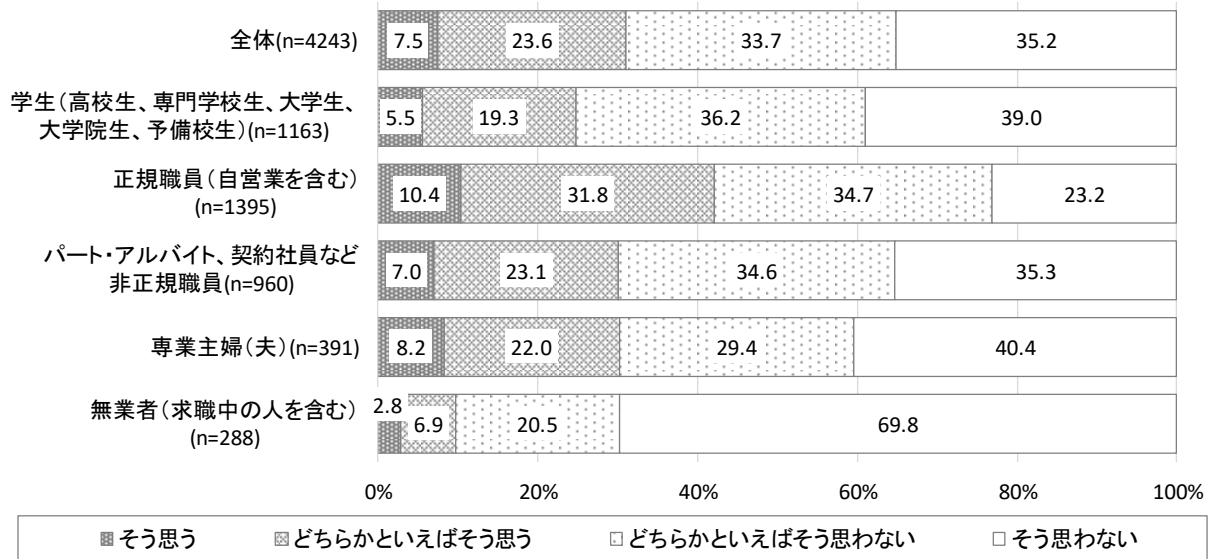
①家族・親族



②学校で出会った友人

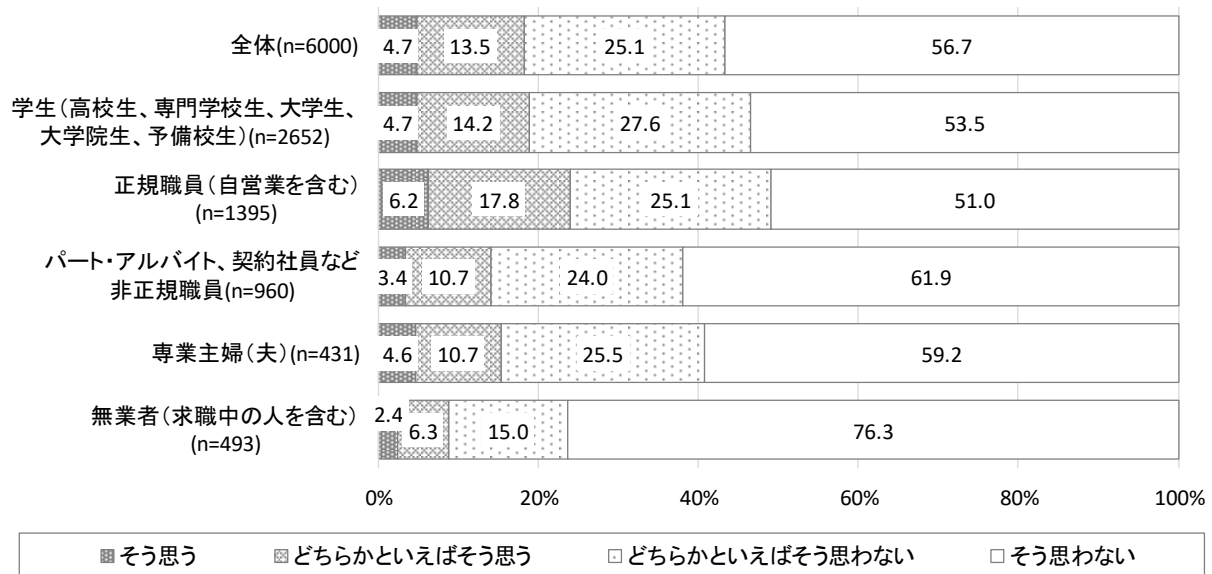


③職場・アルバイト関係の人



「職場・アルバイト関係の人」に「何でも悩みを相談できる人がある」

④地域の人

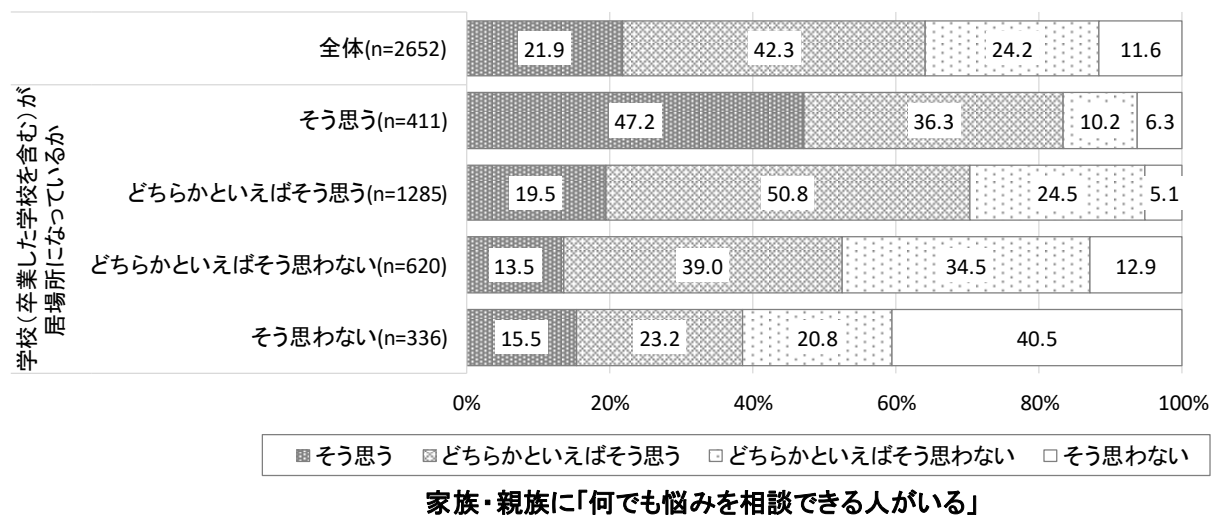


地域の人(何でも悩みを相談できる人がある)

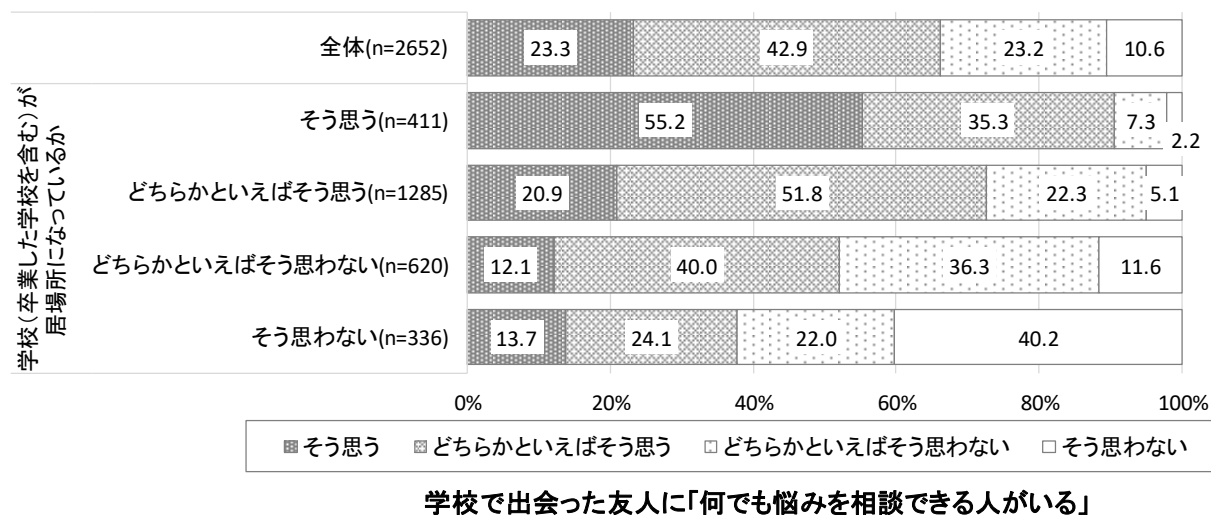
現在学校に在籍している人について、Q16.の「学校（卒業した学校を含む）」の質問に対する回答別に、Q17.家族・親族 Q18.学校で出会った友人に関する質問のうち、「何でも悩みを相談できる人がある」の回答をみると、現在所属している学校を居場所と感じていない人は、居場所と感じている人に比べ、何でも悩みを相談できる人があると思っていない割合が高い。

※現在学校に在籍している者のみの回答を抽出

①家族・親族



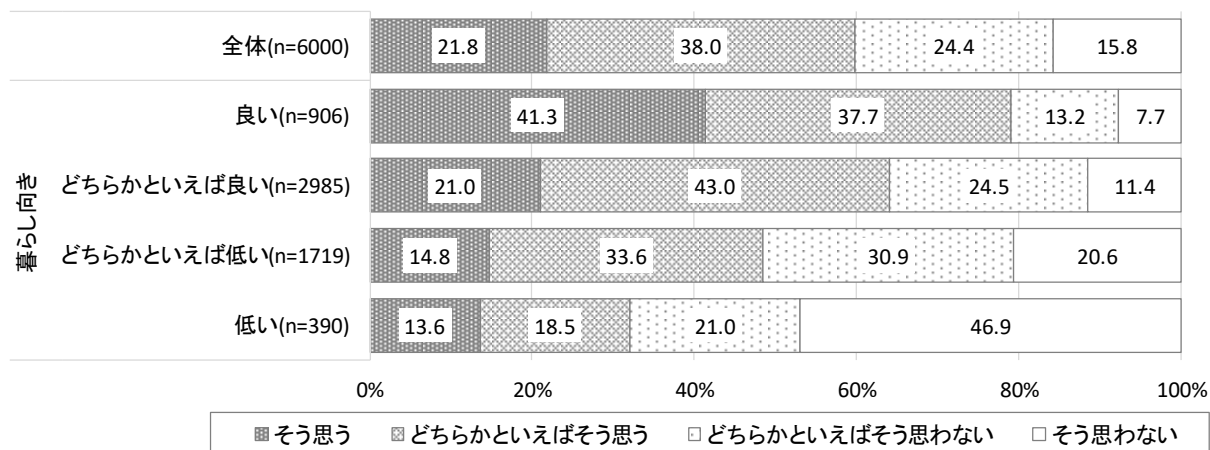
②学校で出会った友人



Q17.～Q20.の質問のうち、「何でも悩みを相談できる人がある」の回答を、現在の暮らし向きの意識別にみると、いずれも現在の暮らし向きを良いと感じている人の方が、低いと感じている人に比べて、「そう思う」の回答の割合が高くなっている。

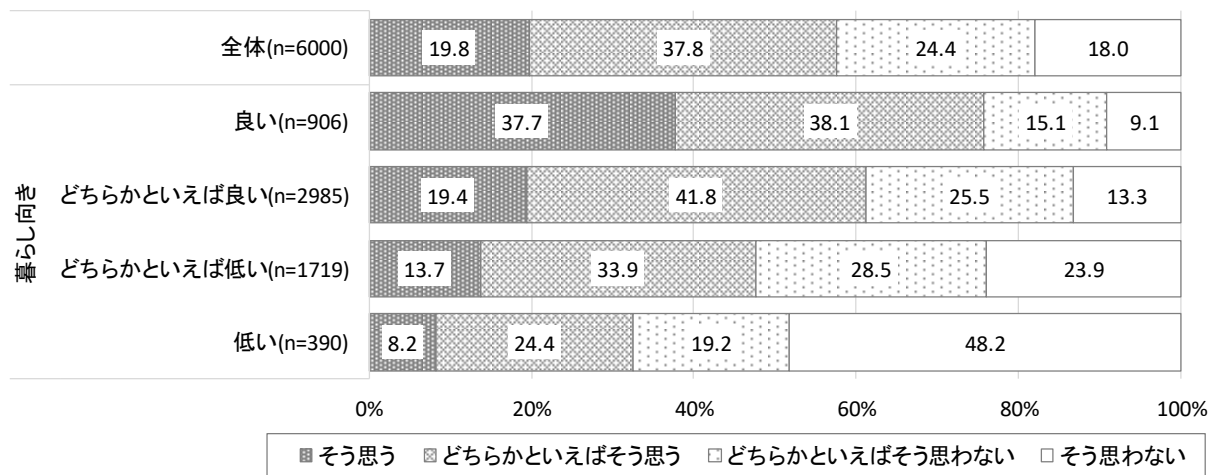
※「職業・アルバイト関係の人」は、就業経験者のみ回答。

① 家族・親族



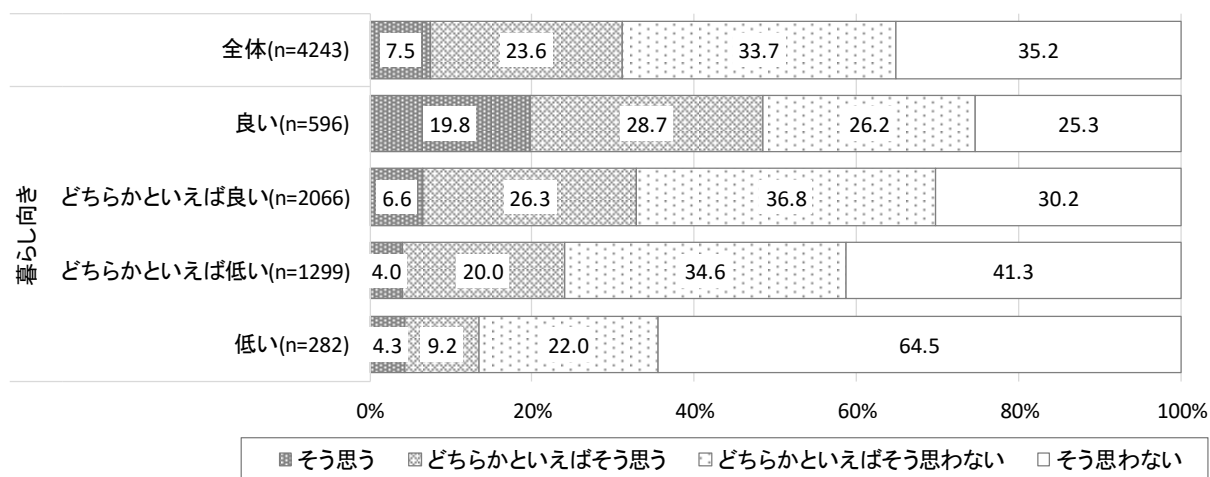
「家族・親族」に「何でも悩みを相談できる人がある」

② 学校で出会った友人



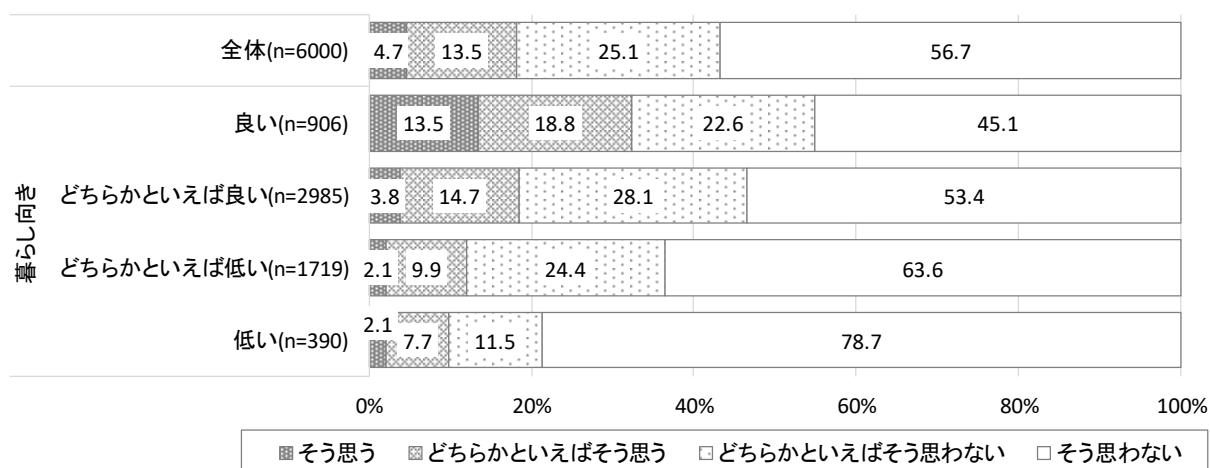
「学校で出会った友人」に「何でも悩みを相談できる人がある」

② 職場・アルバイト関係の人



「職場・アルバイト関係の人」に「何でも悩みを相談できる人がある」

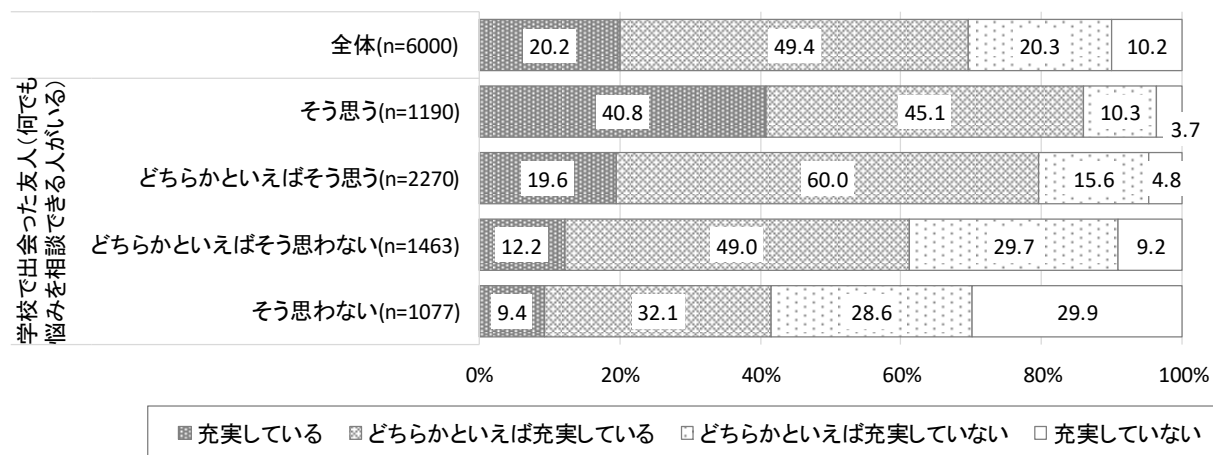
④ 地域の人



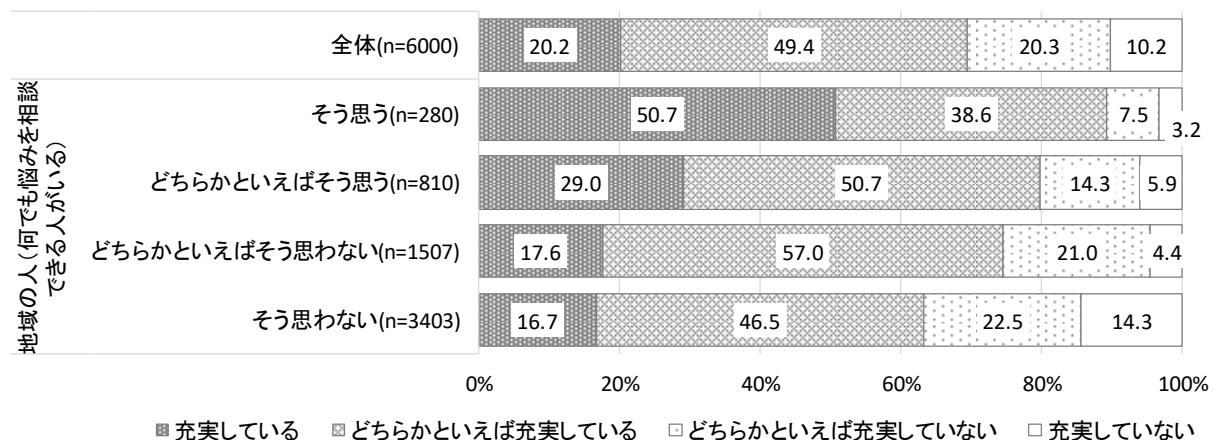
「地域の人」に「何でも悩みを相談できる人がある」

Q18.学校で出会った友人、Q20.地域の人に関する質問のうち、「何でも悩みを相談できる人がいる」の回答別に、現在の生活の充実度（Q15.）をみると、いずれも、何でも悩みを相談できる人がいると感じている人の方が、感じていない人に比べ、「充実している」と回答した割合が高くなっている。

① 学校で出会った友人



② 地域の人



3 ひとり時間の過ごし方

(1) ひとり時間の過ごし方

Q22.あなたは、学校や職場と関わらない時間をどのように過ごしたいと思いますか。(優先度の高い事項3つをお選びください。)[MA]

ひとりの時間の過ごし方について、全体では「何もしないでのんびりする」(50.8%)が最も高い。次いで「テレビを見たり、音楽を聴いたり、本を読んだりする」(44.0%)、「家族とおしゃべりする」(19.8%)、「テレビゲーム、カードゲームなどの室内ゲームをする」(19.0%)と続く。

性年齢区分別でみると、“男性 15～19 歳”の「テレビゲーム、カードゲームなどの室内ゲームをする」(31.8%)、“女性 25～29 歳”の「家族とおしゃべりする」(32.0%)、「買い物に出かける」(30.6%)が全体より 10 ポイント以上高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。

